

要請番号 (JL56919B30)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カメルーン	G182 小学校教育	20～45歳のみ	個別	交替6代目	2年	・2020/1・2020/2・2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

初等教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ジャ・ロボ県初等教育事務所

3) 任地 (南部州ジャ・ロボ県サンメリマ市) JICA事務所の所在地 (ヤウンデ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、4校舎が建設されている。県事務所が管轄する学校数、小学校316校、幼稚園131園。数年間予算約75万円、職員数14名。体育1名のJV(青年海外協力隊)が活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

初等教育省は教育分野の優先課題として①初等教育の普遍化 ②教育の機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は青少年の健全な情操育成に資する教科として、体育科、図画工作科、音楽科、生活実習活動の充実に取り組んでいるが、学校現場の認識不足、教員の指導技術欠如、教材の不足等々の事情からほとんど実施されず、この改善を目的に2006年より小学校教育JVが国内各地の学校で活動を開始した。配属先の歴代JVは「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」を目標に情操教育の普及促進に努めた結果、同教育の重要性は理解され現地教員の興味も高まってきた。しかし定着するまでには至っておらず同分野の定着に向けた多くの教員に普及する活動の継続と内容の充実、更なる向上を期待されて今般5代目の要請となる。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の活動を行う。

1. 教育関係者に対し、初等教育における「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性の理解促進・定着を図る。
2. 現地教員と協働で「算数科、体育科、音楽科、図画工作科」等の授業を行う。
3. 教科等の授業研究会・研修会の企画、実施。
4. 授業の効果を高める自作教具等の提案。
5. 他の小学校教育等のJV(青年海外協力隊)と協力して活動の成果・向上を目指す。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室(黒板・机・椅子)

4) 配属先同僚及び活動対象者

県事務所長:男性50代

教育顧問:40代
視学官:男性40代、女性:40代
巡回活動先小学校、校長・教育

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
フランス語	フランス語	英語(レベル:D)又はフランス語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（教諭免許（校種・教科不問））
[性別]：（ ） 備考：
[学歴]：（ ） 備考：
[経験]：（指導経験） 備考：教員との協議・連携を図るため

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～33℃位）
[通信]：（インターネット可 電話可）
[電気]：（不安定）
[水道]：（不安定）

【特記事項】

停電断水は、日に1・2度起こることは多々あり、一日中復旧しない場合もある。